

ネクススペースウォール 取付説明書

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- 電気工事は電気工事士の資格が必要です。電気工事が必要な場合は、必ず電気工事店へ依頼してください。
- この説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

注意事項

施工にあたっては次の点をご注意ください。

◎設置場所・位置について

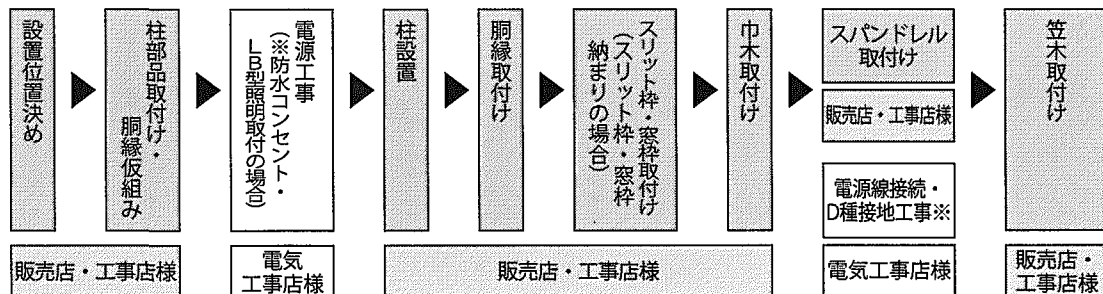
- ガス給湯器などの熱や排気ガスが製品に直接当たる、またはこもるような場所に設置しないでください。熱による塗装劣化・剥離（はくり）、また排気ガスによる腐食の原因になります。

◎施工時の注意事項

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、アルミの腐食の原因になりますので使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
- モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするが接触する部分を完全に養生してください。
- 埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。

- 支柱の水抜き穴はモルタルなどでふさがないでください。
- モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむらの外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
- 施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- 輸入木材には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくか、アルミと接触する部分には木材に塗装するようにしてください。
- 基礎施工は、地下埋設物（給水配管等）に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。また、寒冷地はその地域にあった基礎工事を行ってください。
- 地盤が軟弱な場合は、柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。
- 養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 改造・変更をしないでください。

◎施工の流れ



- この説明書は「施工の流れ」に合わせて引き継いでください。施工終了後はお施主様にお渡しください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示しています。

注意

- 地耐力が 30kN/㎡未満の地盤には設置しないでください。
- この商品は一般地域用です。[積雪強度：600N/㎡] 積雪の多い地域には取付けしないでください。
- 各ボルト・ビス類は、確実に締め付けてください。
- 無理にボルト・ビスを締め付けしないでください。破損の原因になります。
- 施工後は、必要に応じて養生を施してください。
- 保管時は、平坦な場所に平置きしてください。また、長期間保管する場合、風雨にさらされないようにしてください。
- 本体に乗ったり、揺すったりしないでください。
- 本体に雨具、洗濯物、布団等を載せないでください。



窓（ポリカパネル）ご使用上の注意

- 窓の近くで、殺虫剤、除草剤は使用しないでください。有機系・石油系の物質が付着すると、変色、ムラ、変形、割れが生じることがあります。
- ポリカパネルは材質の特性上、温度の変化による伸縮が発生します。それによって多少のたわみ（反り）の生じる場合がありますが、使用上および機能上問題ありません。



この取付説明書は、内観図で説明しています。
また、「左・右」は外観から見た場合を示しています。



オプションの防水コンセント・LB型照明を取付ける場合は、スパンドレルの取付けと同時に作業を行ってください。

下記のシリーズ、またはオプションと組合せる場合は、本体に付属の取付説明書を合わせて参照してください。

シリーズ品名	取付説明書番号	オプション品名	取付説明書番号
ネクスペース ウォール&ルーフ	ME-2050	ハーディツェットアーチ	ME-2056
ネクスペース ピラー&ルーフ	ME-2051	UD 手すり連結部品	ME-2057
ネクスペース ピラー&ルーフ入隅納まり	ME-2054	防水コンセント・LB 型照明	ME-2058

もくじ

梱包明細	2	4. 巾木の取付け	17
各部の名称	3	5. スパンドレルの取付け	18
納まり図	5	5-1 標準納まりの場合	19
1. 柱の設置	8	5-2 スリット枠納まり・窓納まりの場合	20
1-1 施工前の確認	8	6. 笠木の取付け	22
1-2 柱部品の取付け	8	施工完了時の注意事項	24
1-3 柱の埋め込み	9	■施工工事店様、販売店様へのお願い	24
2. 胴縁の取付け	10		
3. スリット枠・窓枠の取付け	11		
3-1 スリット枠・窓枠の組立て	11		
3-1-1 スリット枠納まりの場合	11		
3-1-2 窓枠納まりの場合	11		
3-2 スリット枠・窓枠の取付け	14		

梱包明細

- 施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無いか確認してください。
- 説明書に記載している部材・部品（ビス含）以外は使用しないでください。

梱包名称		梱包内容	※表内の（ ）は個数を表しています。
ウォール フレーム	端部柱	端部柱 (2[屋根無]/L・R 各 1) ※2・柱キャップ B (2)・φ 4×12 トラスタッピン 3 種 (4)・アンカー棒 (2)	
	中間柱	中間柱 (1[屋根無]/1) ※2・柱キャップ B (1)・φ 4×12 トラスタッピン 3 種 (2)・アンカー棒 (1)	
	横連結部材	標準	胴縁 (10)・横材固定部品 (L・R 各 10)・φ 4×12 トラスタッピン 3 種 (60)
		スリット枠・窓枠	胴縁 (8)・窓部用胴縁 (4)・横材固定部品 (L・R 各 16)・φ 4×12 トラスタッピン 3 種 (96)
	笠木・巾木セット	笠木 (1)・巾木 (2)・取付説明書 [ME-2049] (1)・取扱説明書 [MET-1061] (1)	
	笠木・巾木 部品箱	単体用	笠木キャップ (2)・笠木キャップシーラー (2)・φ 4×16 皿タッピン 3 種 (4)・φ 4×13 セルフドリリングビス (2)・ゴムワッシャー (2)・巾木カバー (2)・φ 4×16 皿タッピン 3 種 (8)・φ 4×13 セルフドリリングビス (6/8) ※1 笠木ホルダー (3/4) ※1・φ 5×16 トラスタッピン 3 種 (12/16) ※1
連結用		笠木連結カバー (1)・パッキン (2)・φ 4×13 セルフドリリングビス (1) φ 4×13 セルフドリリングビス (6/8) ※1・巾木連結部品 (4)・笠木ホルダー (1/2) ※1 笠木ホルダー連結用 (1)・φ 5×16 トラスタッピン 3 種 (8/12) ※1	
スパンドレル	基本用	標準	スパンドレル基本部材 (6)・スパンドレル取付ビスセット (1) [φ 4×16 セルフドリリングビス (30)]
		スリット枠・窓枠	スパンドレル基本部材 (4)・スパンドレル基本部材 [窓上] (2)・スパンドレル基本部材 [窓下] (2) スパンドレル窓側隙間隠し A (1)・スパンドレル窓側隙間隠し B (1) スパンドレル取付ビスセット (1) [φ 4×16 セルフドリリングビス (30)] 塞ぎ材固定ビスセット (1) [ビス穴ふさぎ (2)・φ 4×13 皿セルフドリリングビス 2 段落し (2)]
	端部用	スパンドレル端部部材 (2)・スパンドレル L 部材 (1)・スパンドレル R 部材 (1) スパンドレル取付ビスセット (1) [φ 4×16 セルフドリリングビス (36)]	
	連結用	スパンドレル基本部材 (2)・スパンドレル取付ビスセット (1) [φ 4×16 セルフドリリングビス (10)]	
	スリット枠	窓枠 [横] (2)・窓枠 [縦] (2)・窓組立部品セット (1) [φ 4×20 ナベタッピン 2 種ガイド付き (12)]	
窓	窓枠	窓枠パネル用 (横) (2)・窓枠パネル用 (縦) (2)・横額縁用押縁 (2) 窓組立部品セット (1) [φ 4×20 ナベタッピン 2 種ガイド付き (12)・窓枠用シーラー L (2) 窓枠用シーラー R (2)・後付ビード (1)]・セッティングブロック (2)	
	窓パネル	ポリカーボネート板 (1)	

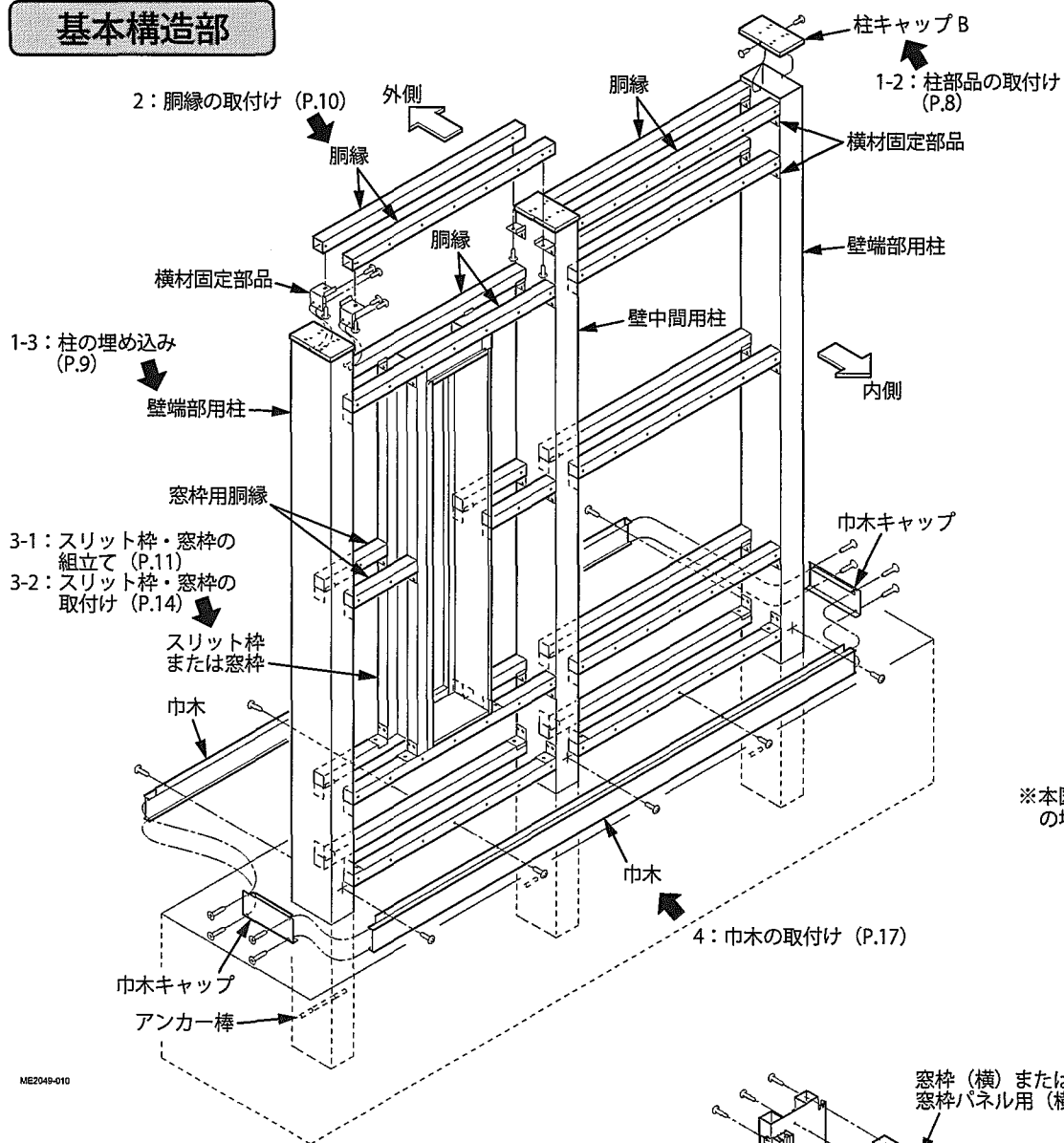
※1：間口によって個数が異なります。※2：高さによって個数・種類が異なります。

シーリング材は別途手配してください。

各部の名称

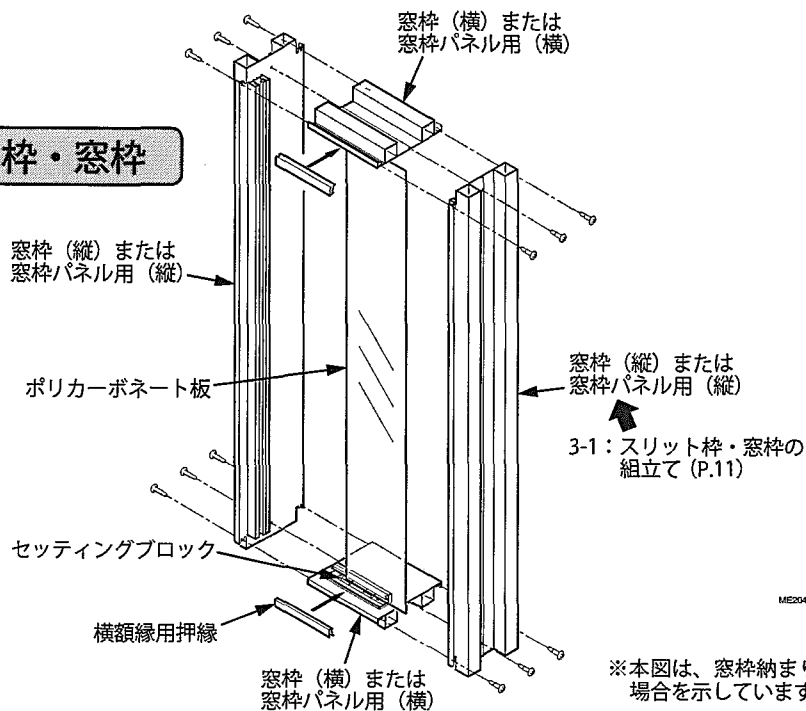
●組立施工および調整の説明項目を示しています。施工作業前に確認してください。
※ () 内は説明ページを示しています。

基本構造部



※本図は、スリット枠・窓枠納まりの場合を示しています。

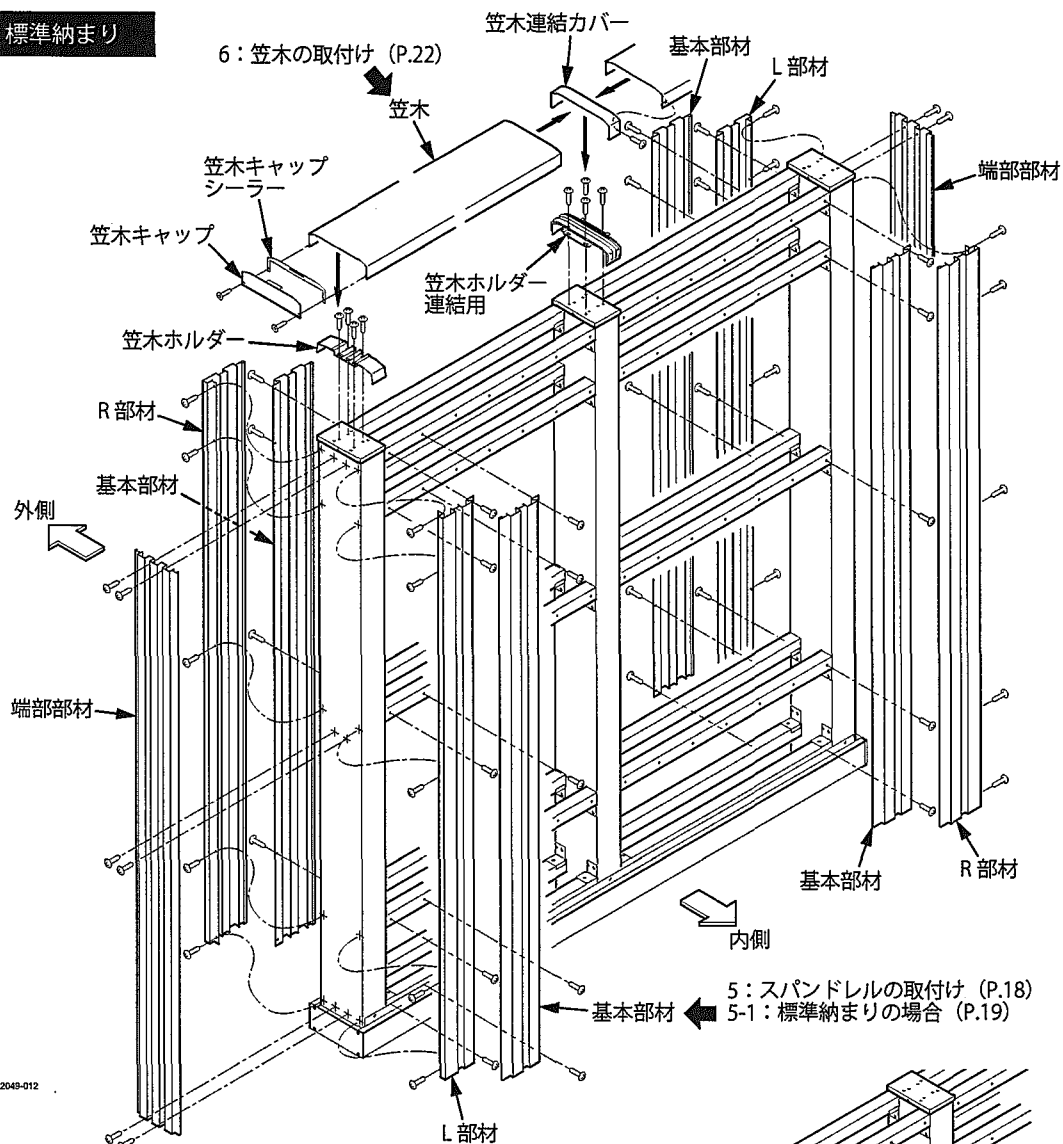
スリット枠・窓枠



※本図は、窓枠納まりの場合を示しています。

スパンドレル・笠木部

標準納まり

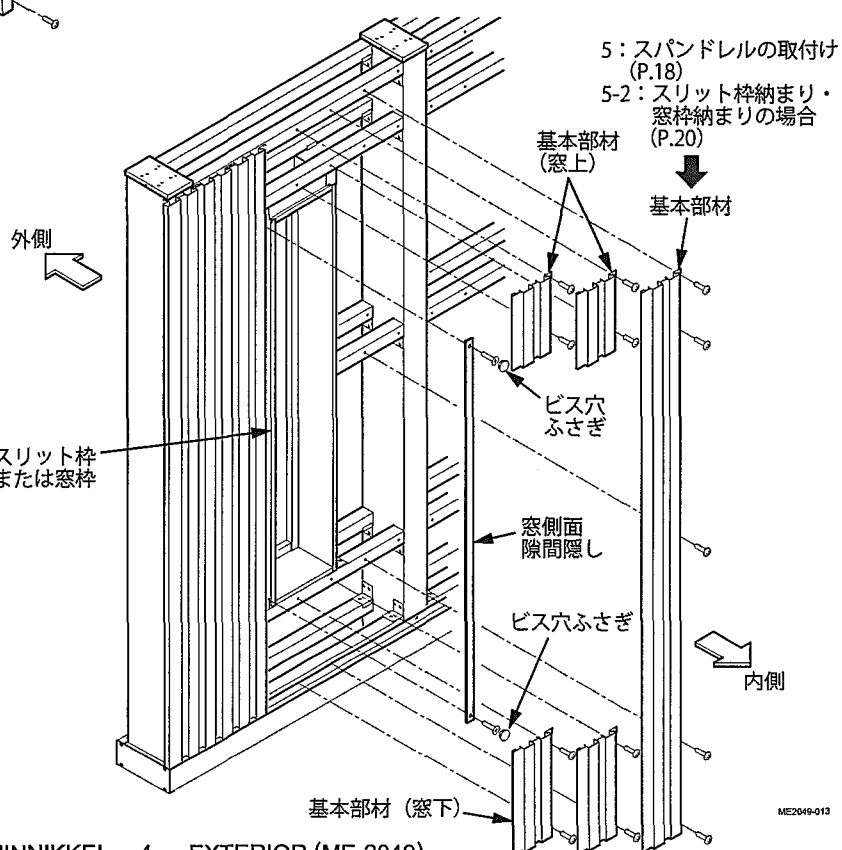


ME2049-012

スリット枠・窓枠納まり



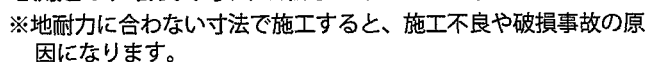
スパンドレルおよび笠木の施工手順は、「標準納まり」と同様になります。



ME2049-013

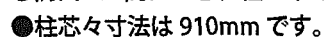
納まり図

●施工前に必ず確認してください。



(mm)

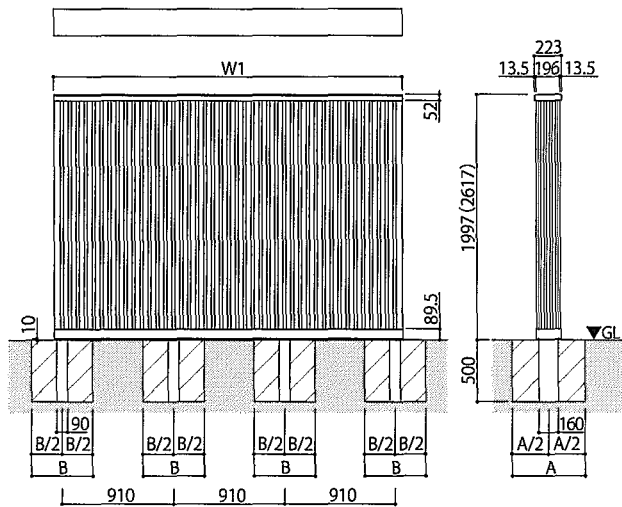
H	地耐力	A × B
H20	30kN/ m ²	600 × 連續基礎
	50kN/ m ²	600 × 500
	100kN/ m ²	600 × 300
	200kN/ m ²	600 × 300
H26	30kN/ m ²	700 × 連續基礎
	50kN/ m ²	600 × 連續基礎
	100kN/ m ²	600 × 450
	200kN/ m ²	600 × 300



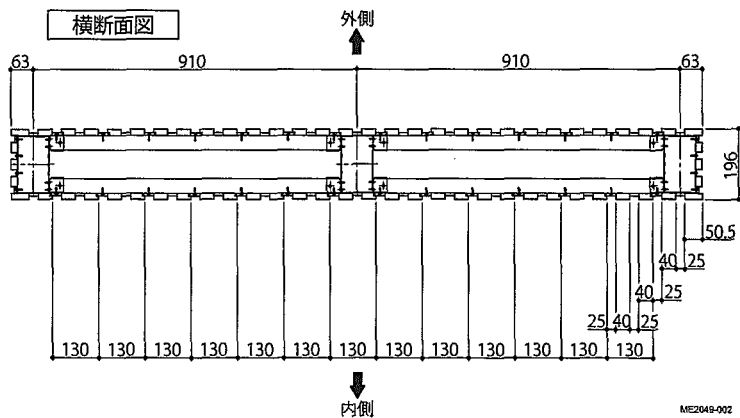
標準納まり

※（ ）内は、H26 の場合を示しています。

獨立基礎時

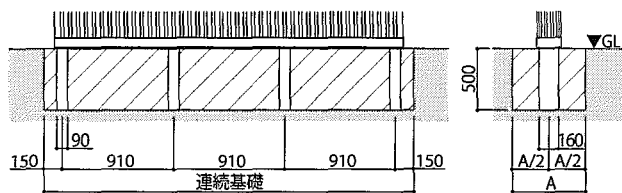


横断面图



ME2048-002

連續基礎時

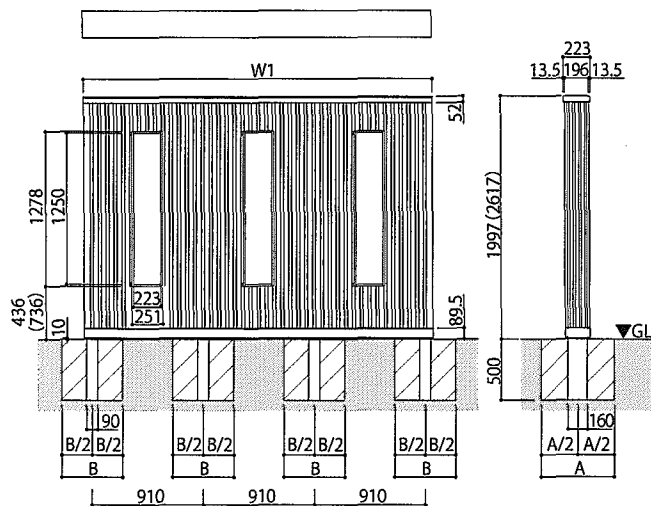


(mm)

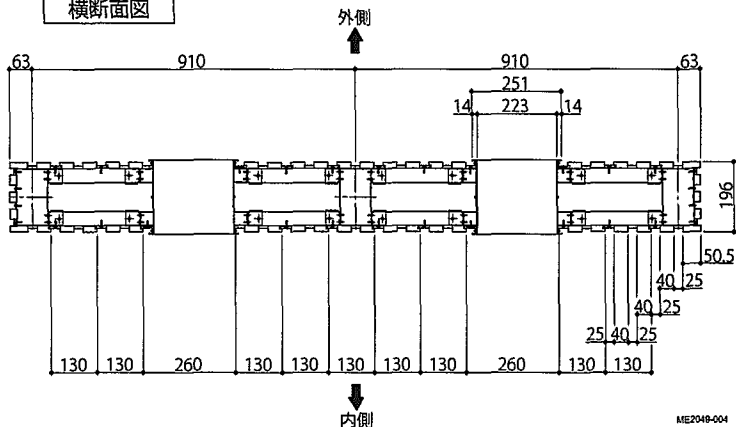
間口	W1
1.0 間	1948
1.5 間	2858
2.0 間	3768
2.5 間	4678
3.0 間	5588
3.5 間	6498
4.0 間	7408

スリット枠納まり

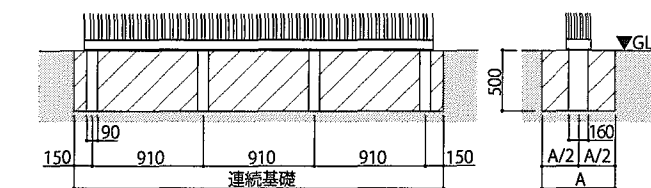
獨立基礎時



横断面図



連續基礎時

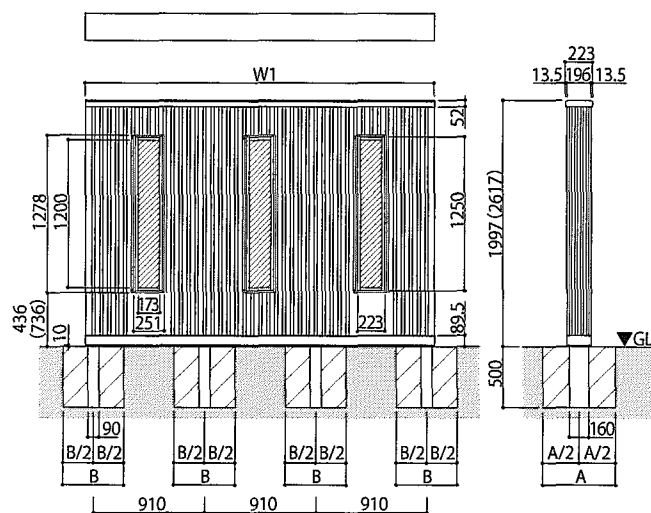


●基本寸法表 (mm)

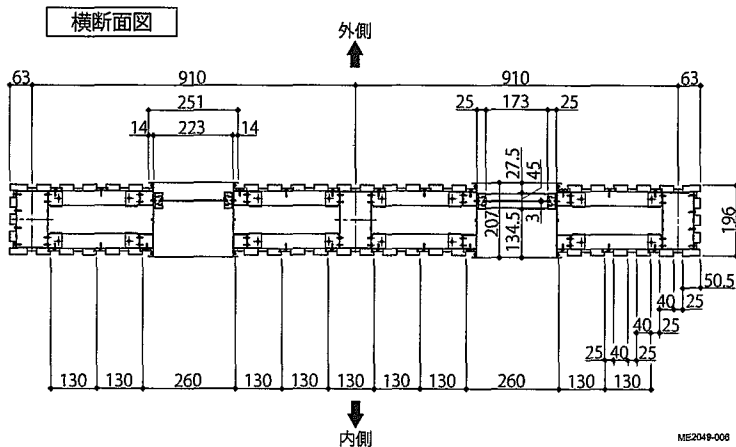
間口	W1
1.0 間	1948
1.5 間	2858
2.0 間	3768
2.5 間	4678
3.0 間	5588
3.5 間	6498
4.0 間	7408

窓枠納まり

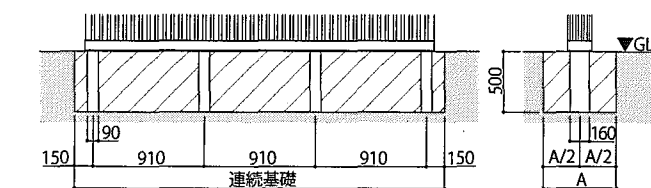
獨立基礎時



横断面图



連續基礎時

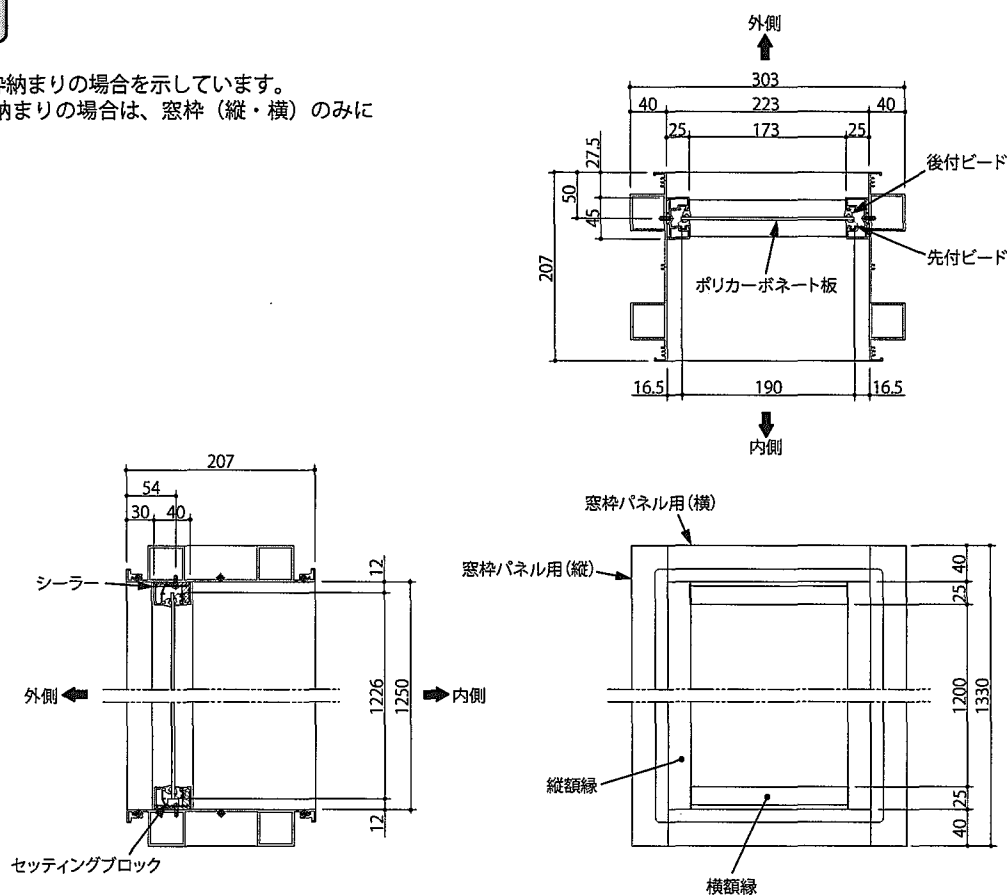


詳細図

●施工前に必ず確認してください。

窓部

※本図は、窓枠納まりの場合を示しています。
※スリット枠納まりの場合は、窓枠（縦・横）のみに
なります。



ME2049-007

柱の設置

- 「納まり図」を参照して、柱の位置・基礎寸法を確認してください。
- 地下埋設物（給排水管など）に影響を及ぼさないように柱の位置を決めてください。

1-1 施工前の確認



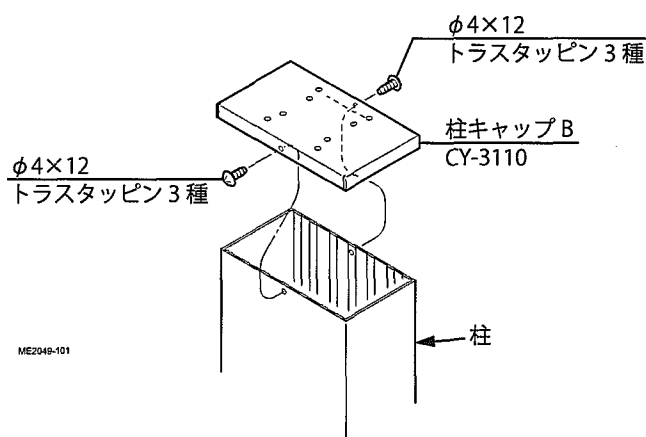
必ず、施工前に地盤の地耐力を確認し、 30kN/m^2 未満の場合は設置しないでください。



- 設置条件を確認してください。
- 「納まり図」で取付位置と寸法を確認してください。

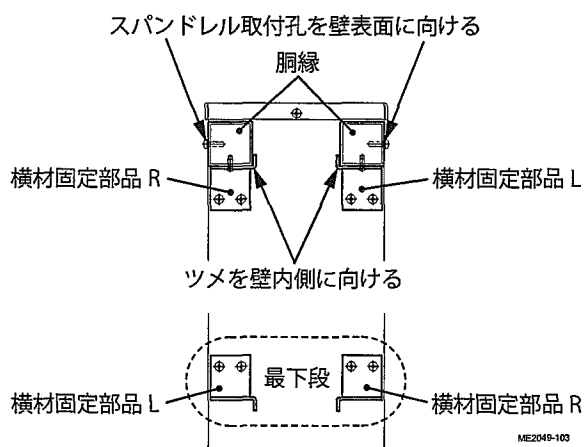
1-2 柱部品の取付け

①柱キャップを柱に取付けてください。



②横材固定部品を柱に取付けてください。

●横材固定部品・胴縁取付詳細図



③ 1 番上と下から 2 番目の胴縁を、柱に仮止めしてください。



スパンドレル取付孔を壁表側に向けてください。

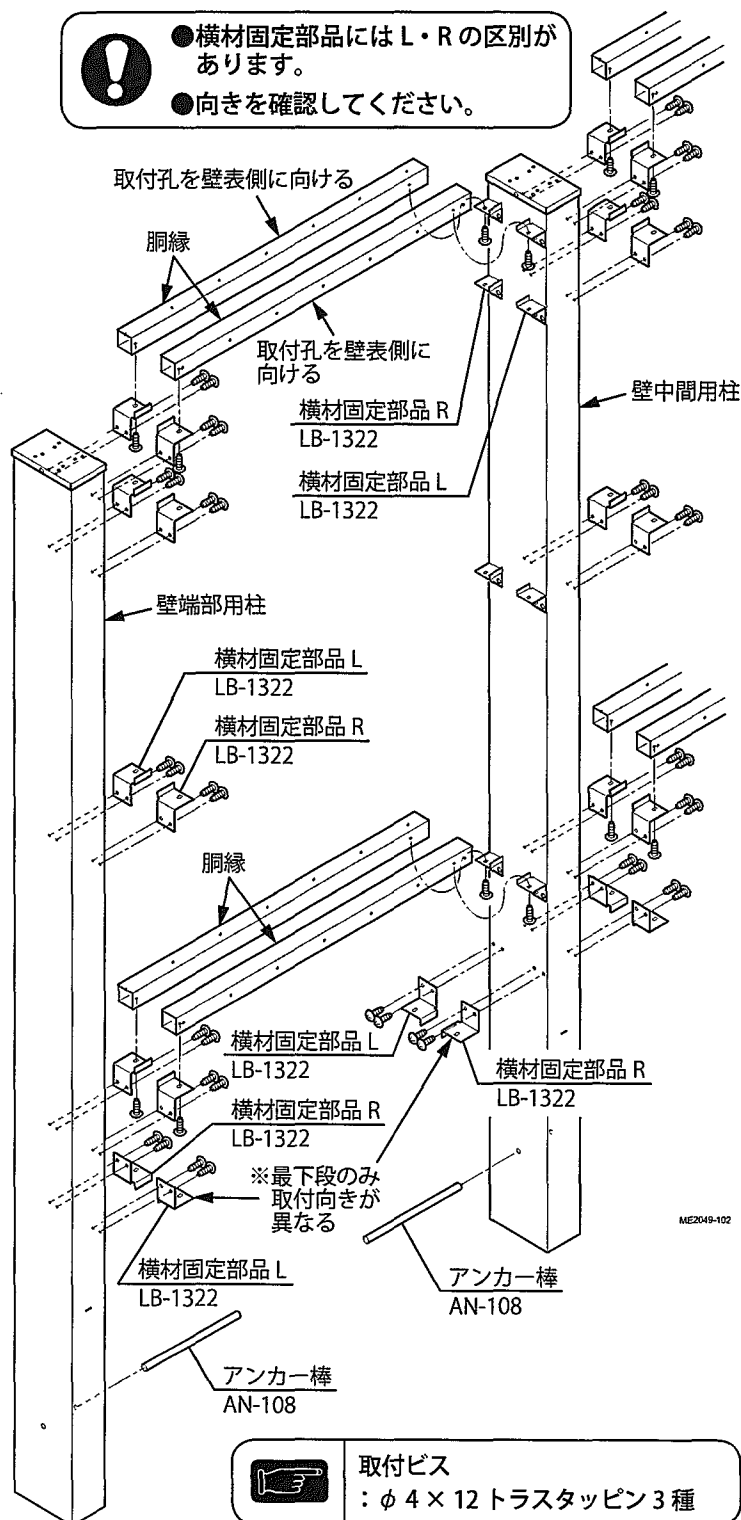


・柱内々：820mm

④アンカー棒を柱下部に差し込んでください。



- 横材固定部品には L・R の区別があります。
- 向きを確認してください。



取付ビス
: $\phi 4 \times 12$ トラスタッピン 3 種

1-3 柱の埋め込み

①「納まり図」で位置や寸法を確認し、柱を設置してください。



柱の位置とレベルを正確に合わせてください。

※正確に合わせないと、施工不良の原因になります。



地下埋設物（給排水管等）に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。



GL 表示を目安にしてください。



- オプションの防水コンセント・LB 型照明を取付ける場合は、付属の取付説明書 [ME-2058] を参照してください。
- 柱部を取付ける場合は、柱内に PF 管と電源線を立ち上げ、 $\phi 20\text{mm}$ の下孔をあけて電源線を引き出してください。
- 柱部以外を取付ける場合は、取付位置に PF 管と電源線を立ち上げてください。



基礎寸法 A、B は納まり図で確認してください。

●基礎寸法表

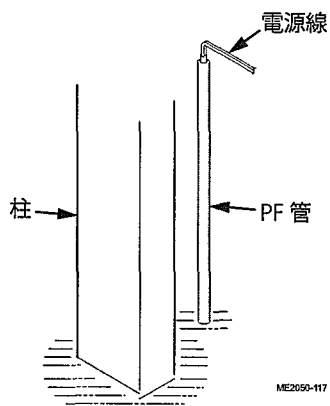
(mm)

B2	
独立基礎	連続基礎
B/2	150

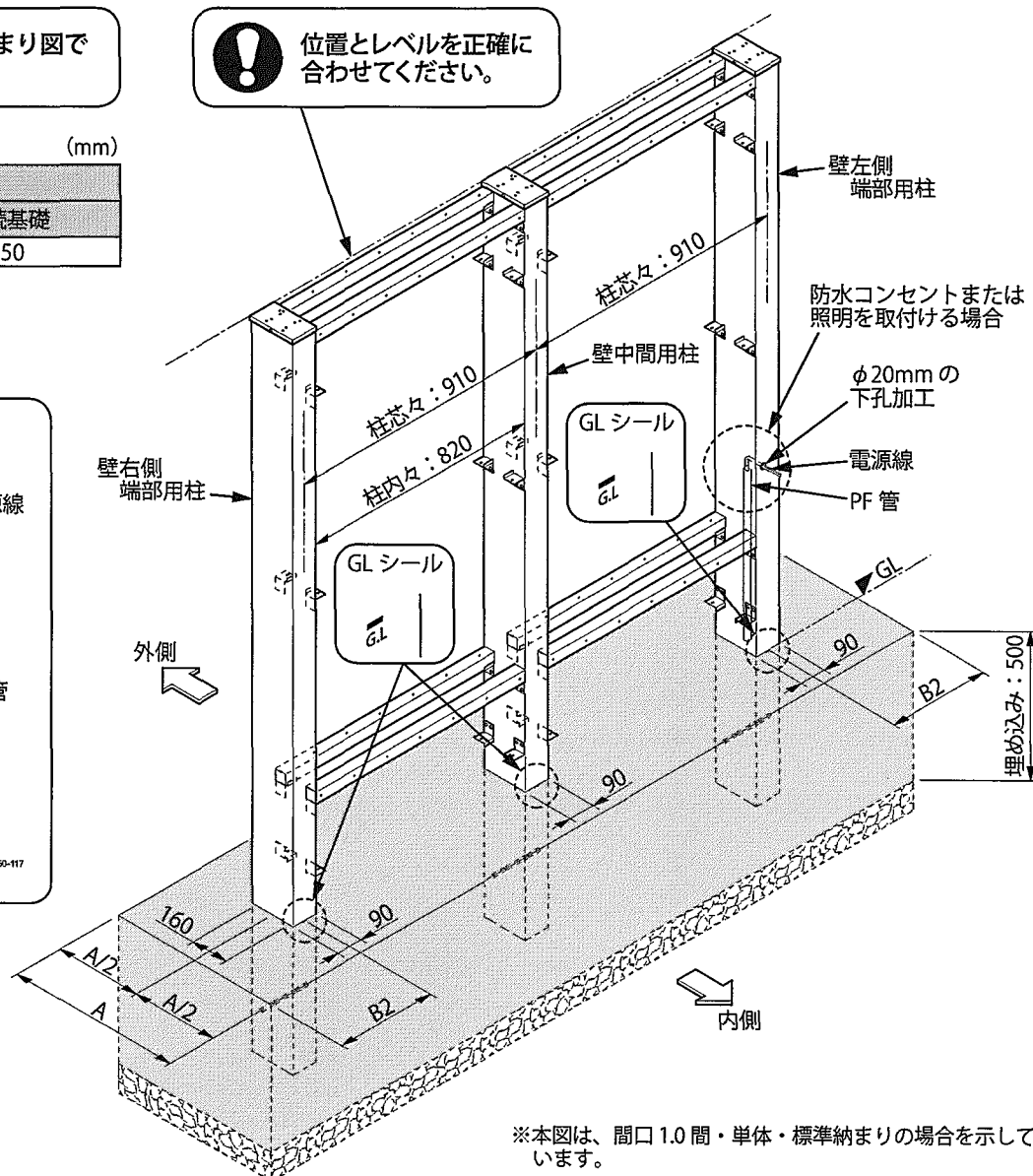


位置とレベルを正確に合わせてください。

●防水コンセント・照明を柱部以外に取付ける場合



ME2050-117



※本図は、間口 1.0 間・単体・標準納まりの場合を示しています。

ME2049-104

2

胴縁の取付け

①巾決め材として取付けた胴縁の取付ビスを本締めしてください。

②残りの胴縁を柱に取付けてください。



スパンドレル取付孔を壁表側に向けてください。



施工手順は、「1-2. 柱部品の取付け」の「手順②～④」と同様になります。



スリット枠・窓納まりの場合は、上から2番目・3番目の胴縁を取付けないでください。

※後工程のスリット枠・窓枠の施工時に取付けます。

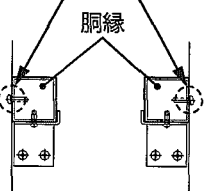


取付ビス

：φ4×12 トラスタッピン 3 種

● 胴縁取付詳細図

スパンドレル取付孔を壁表面に向ける



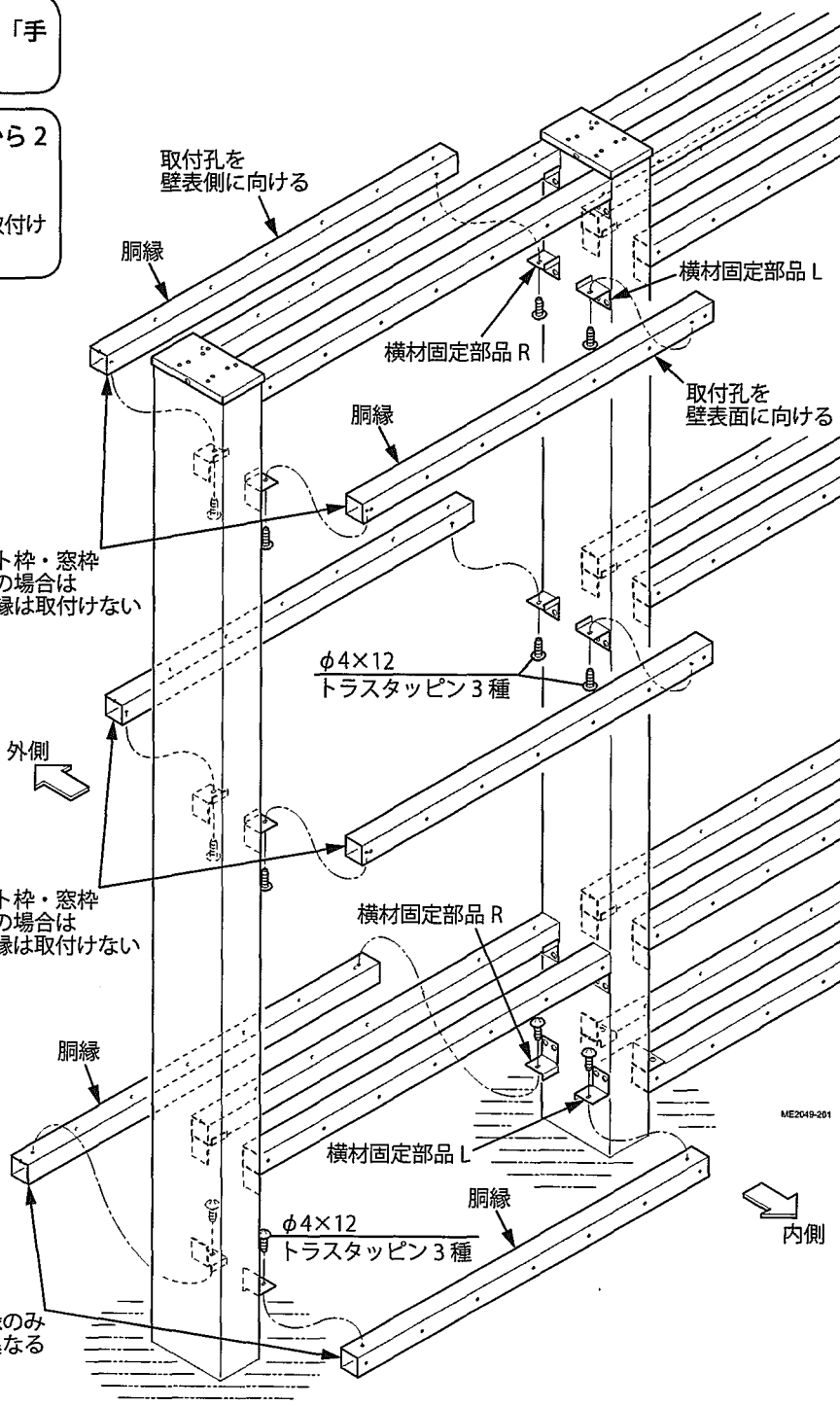
最下段の胴縁

▽GL

※スリット枠・窓枠納まりの場合はこの胴縁は取付けない

※スリット枠・窓枠納まりの場合はこの胴縁は取付けない

※最下段の胴縁のみ取付向きが異なる



ME2049-201

※本図は、間口 1.0 間・単体・標準納まりの場合を示しています。

3

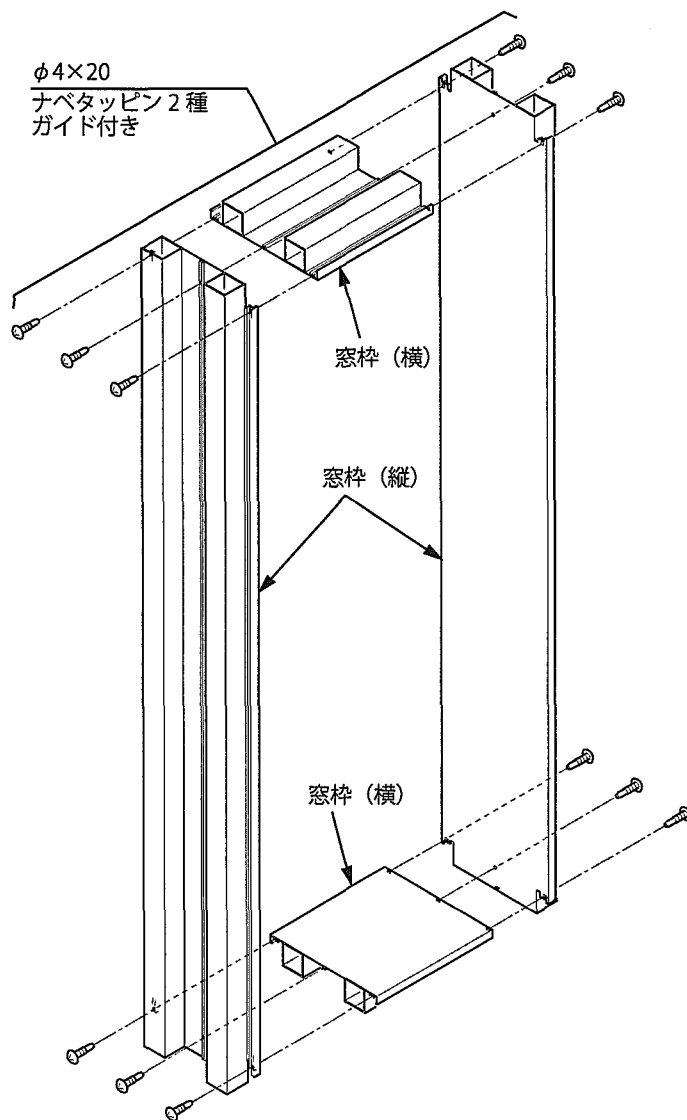
スリット枠・窓枠の取付け

●スリット枠納まり・窓枠納まりの場合に
参照してください。

3-1 スリット枠・窓枠の組立て

3-1-1 スリット枠納まりの場合

①窓枠を組立ててください。

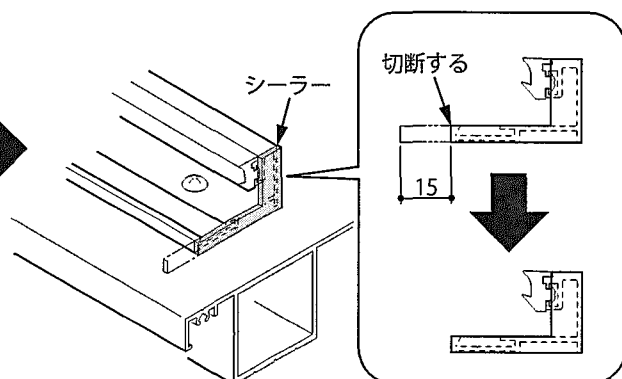
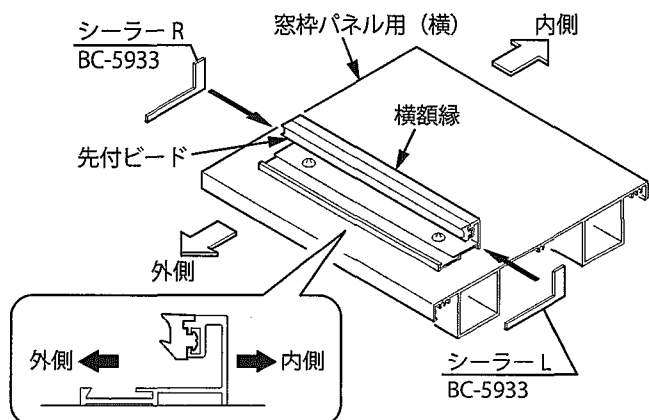


3-1-2 窓枠納まりの場合

①シーラーを横額縁の両端に貼付けてください。

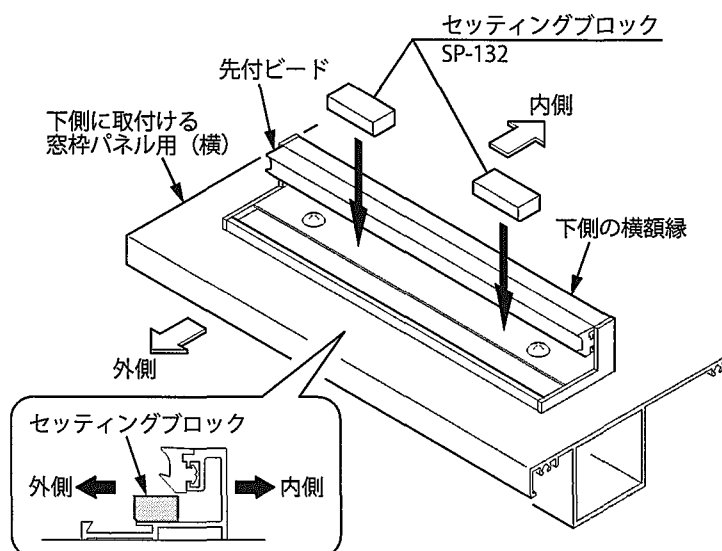


貼付け後、余った部分は切断してください。



スリット枠・窓枠の取付け

- ②セッティングブロックを、下側に取付ける横額縁の内溝に取付けてください。



ME2049-304

- ③ポリカーボネート板のマスキングシートをはがしてください。



- 両面ともはがしてください。
- ポリカーボネート板には表裏の区別があります。
- マスキングシートの「こちらの面を太陽光に向けてください」という表示がある面が表面になります。はがす前に確認してください。



取付ビス
：φ4×20 ナベタッピン 2 種ガイド付き

- ④ポリカーボネート板をはさみ、窓枠を組立ててください。

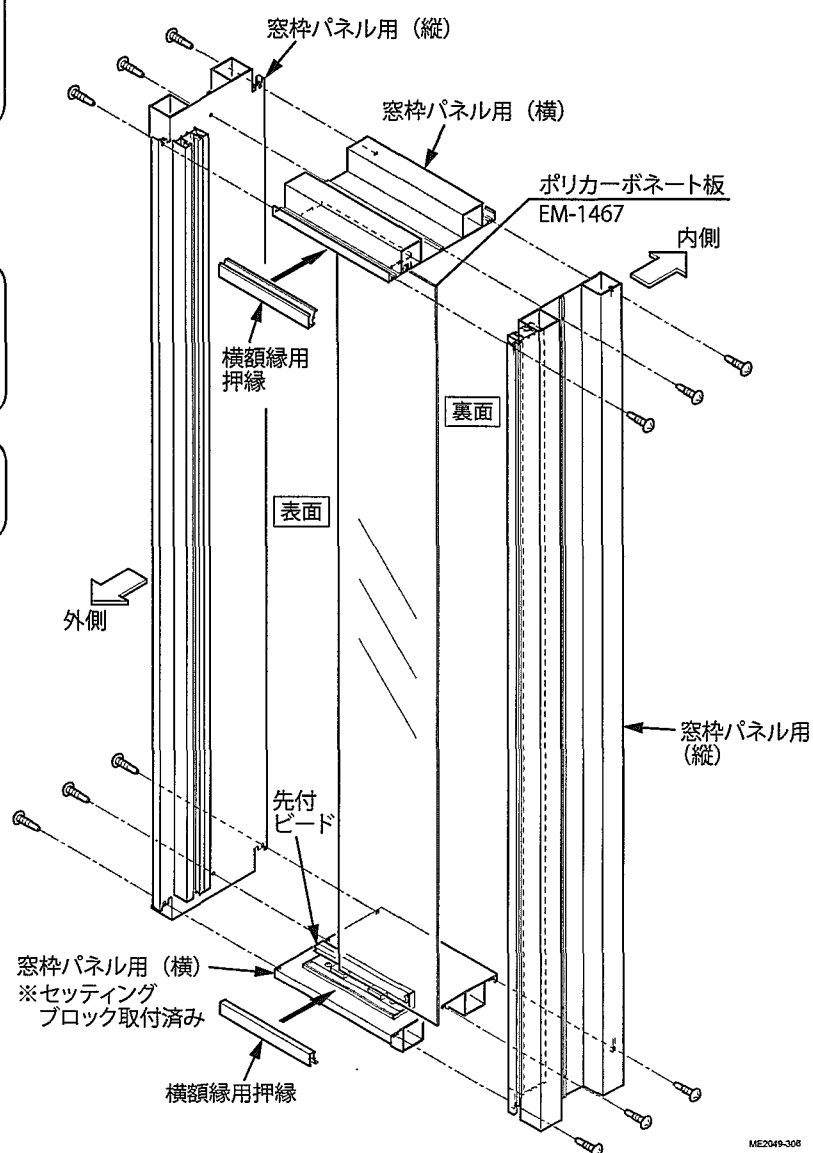


- 先付ビード取付側を内側に向けてください。
- セッティングブロックを取付けた窓枠パネル用 (横) は下側にしてください。

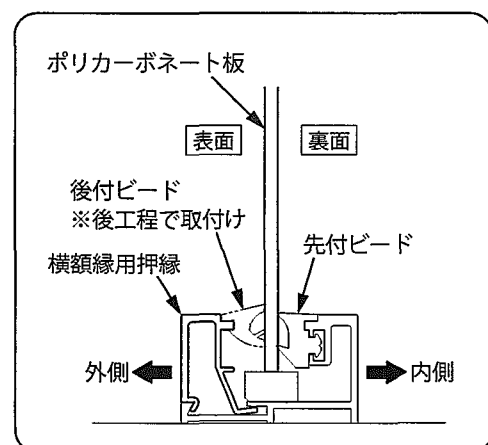


ポリカーボネート板の表面を外側に向けてください。

- ⑤横額縁用押縁を窓枠パネル用 (横) に取付けてください。



ME2049-306



ME2049-307

⑥後付ビードをポリカーボネート板表面から額縁にはめ込み、ポリカーボネート板を固定してください。

●ポリカーボネート板を傷つけないように注意してください。



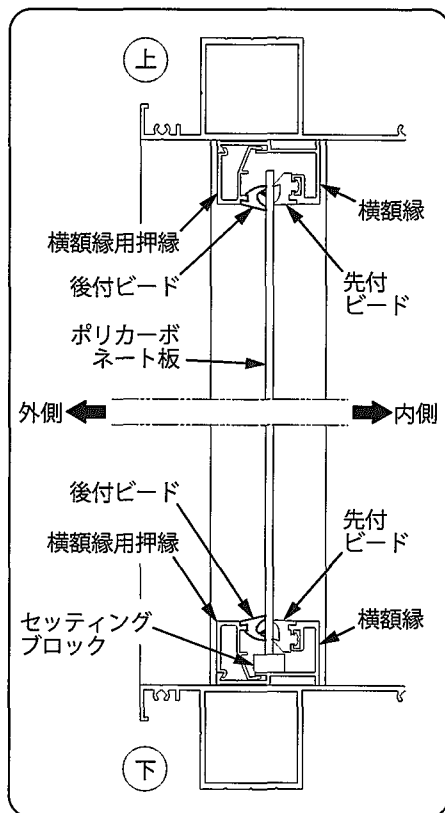
●ポリカーボネート板を四隅で均等に振り分け、たわみがないようにしてください。

※強く引っ張りながら押し込むと、施工後に延びた分が縮み、角部や合わせ目に隙間のできる原因となります。

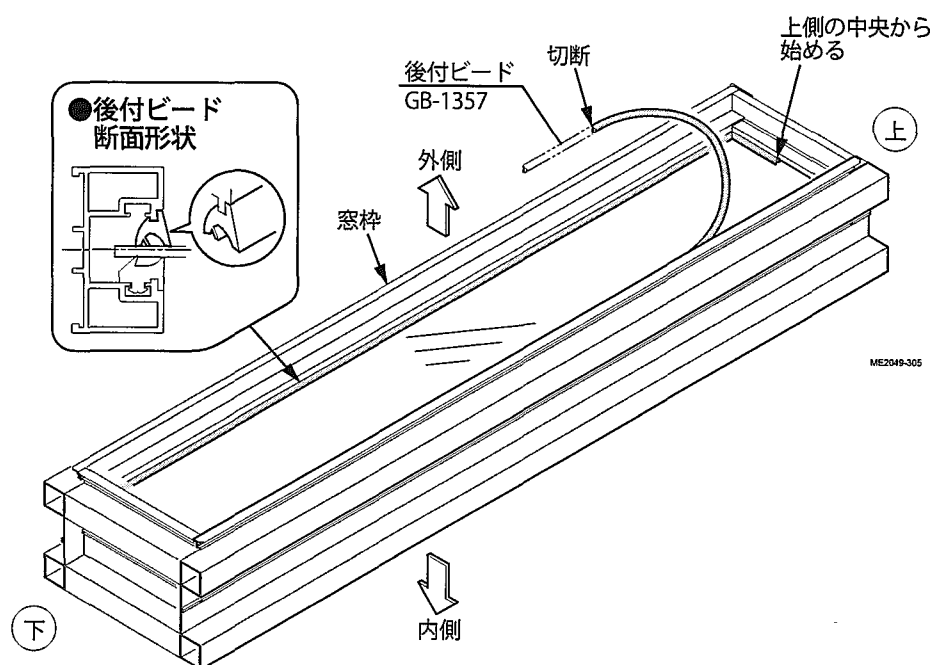


●後付ビードはパネル1枚分の長さになっています。

●パネル上部中央からヘラなどで押し込んでいき、余った部分は切断してください。



ME2049-308



ME2049-305

3-2 スリット枠・窓枠の取付け

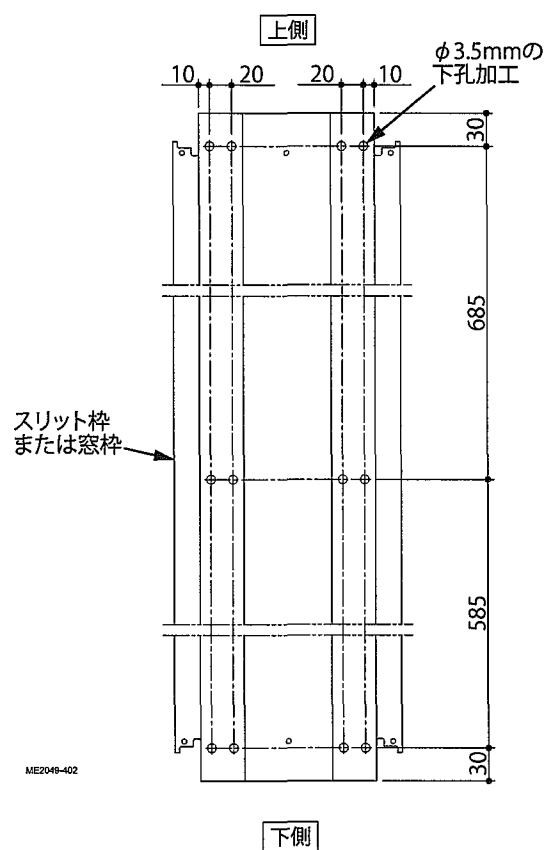
①スリット枠または窓枠の側面に、 $\phi 3.5\text{mm}$ の下孔を 12 ヶ所ずつあけてください。

②横材固定部品をスリット枠または窓枠に取付けてください。

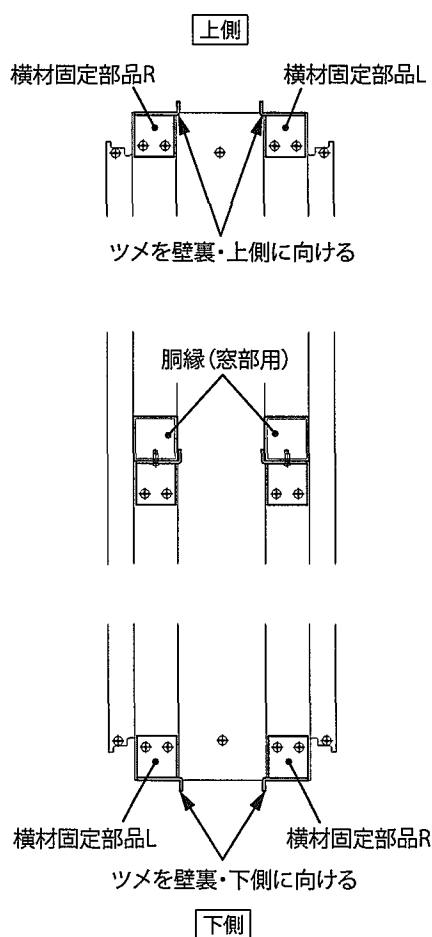


横材固定部品には、下孔加工用のガイドラインがあります。

●下孔加工寸法



●横材固定部品取付詳細図



③スリット枠または窓枠を胴縁に取付けてください。



高さによって、スリット枠または窓枠を取付ける胴縁が異なります。

- ・H23・26 : 下から2番目の胴縁
- ・H29 : 下から3番目の胴縁



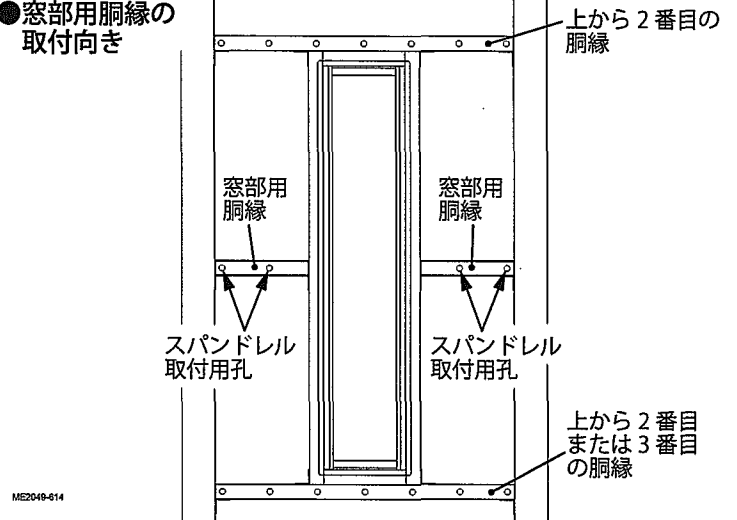
- 胴縁には下孔加工用のガイドラインがあります。
- 現場合わせにて下孔をあけてください。

④窓部用胴縁を柱、スリット枠または窓枠に取付けてください。

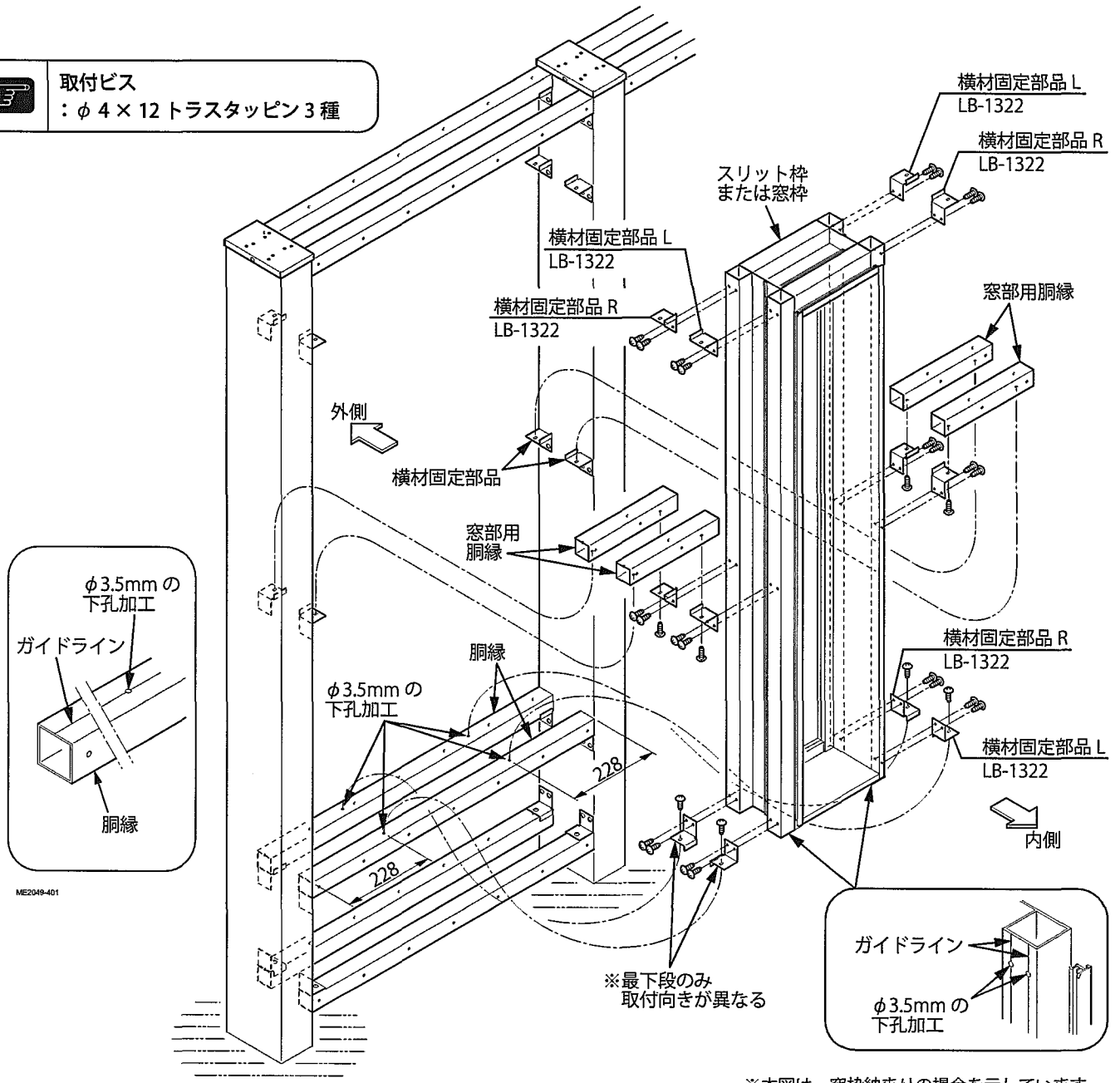


右図を参照して、スパンドレル取付用孔の位置を確認して取付けてください。

●窓部用胴縁の取付向き



取付ビス
: $\phi 4 \times 12$ トラスタッピン3種



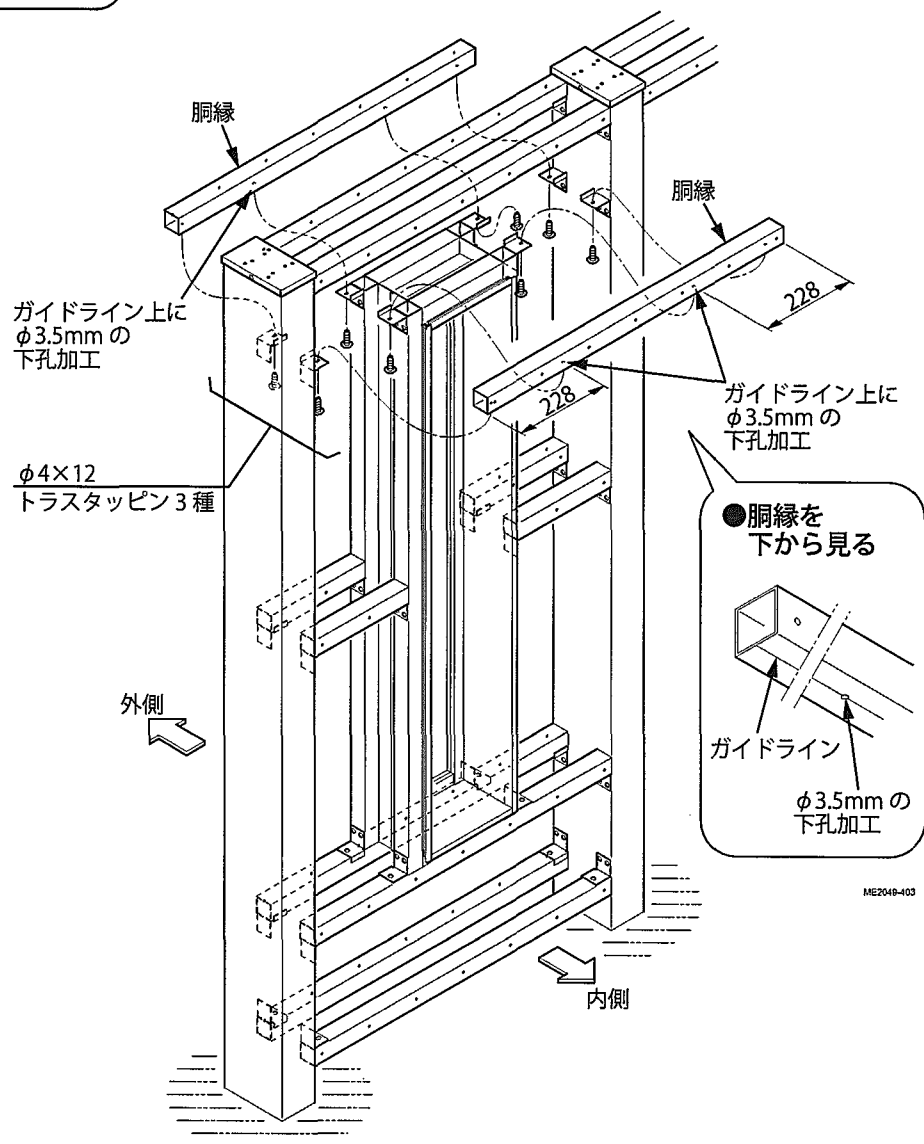
※本図は、窓枠納まりの場合を示しています。

スリット枠・窓枠の取付け

⑤上から2番目の胴縁を柱、スリット枠または窓枠に取付けてください。



- 胴縁には下孔加工用のガイドラインがあります。
- 現場合わせにて下孔をあけてください。



※本図は、窓枠納まりの場合を示しています。

巾木の取付け

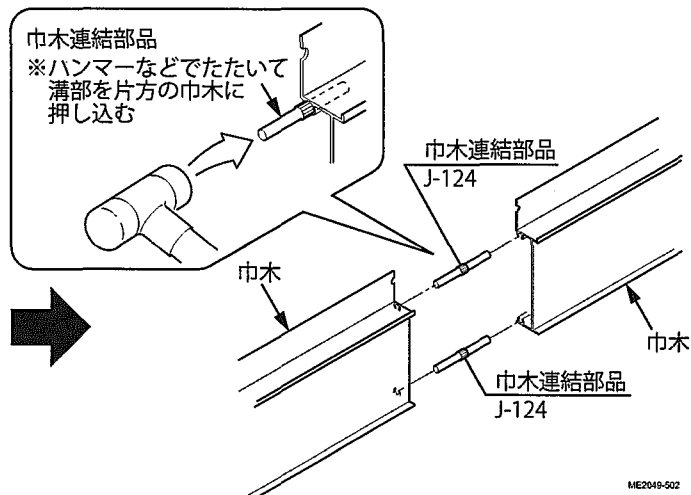
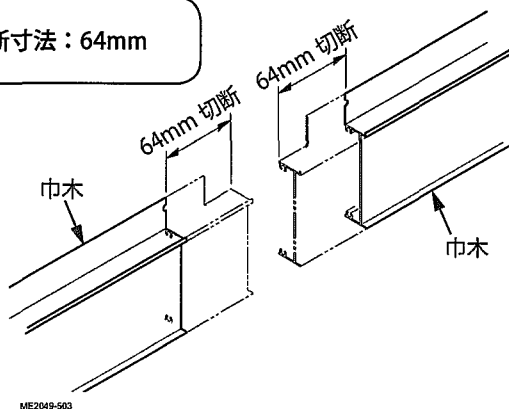


連棟する場合に参照してください。

- ①巾木の連結部をそれぞれ切断してください。
- ②巾木連結部品で、巾木を連結させてください。



切断寸法：64mm

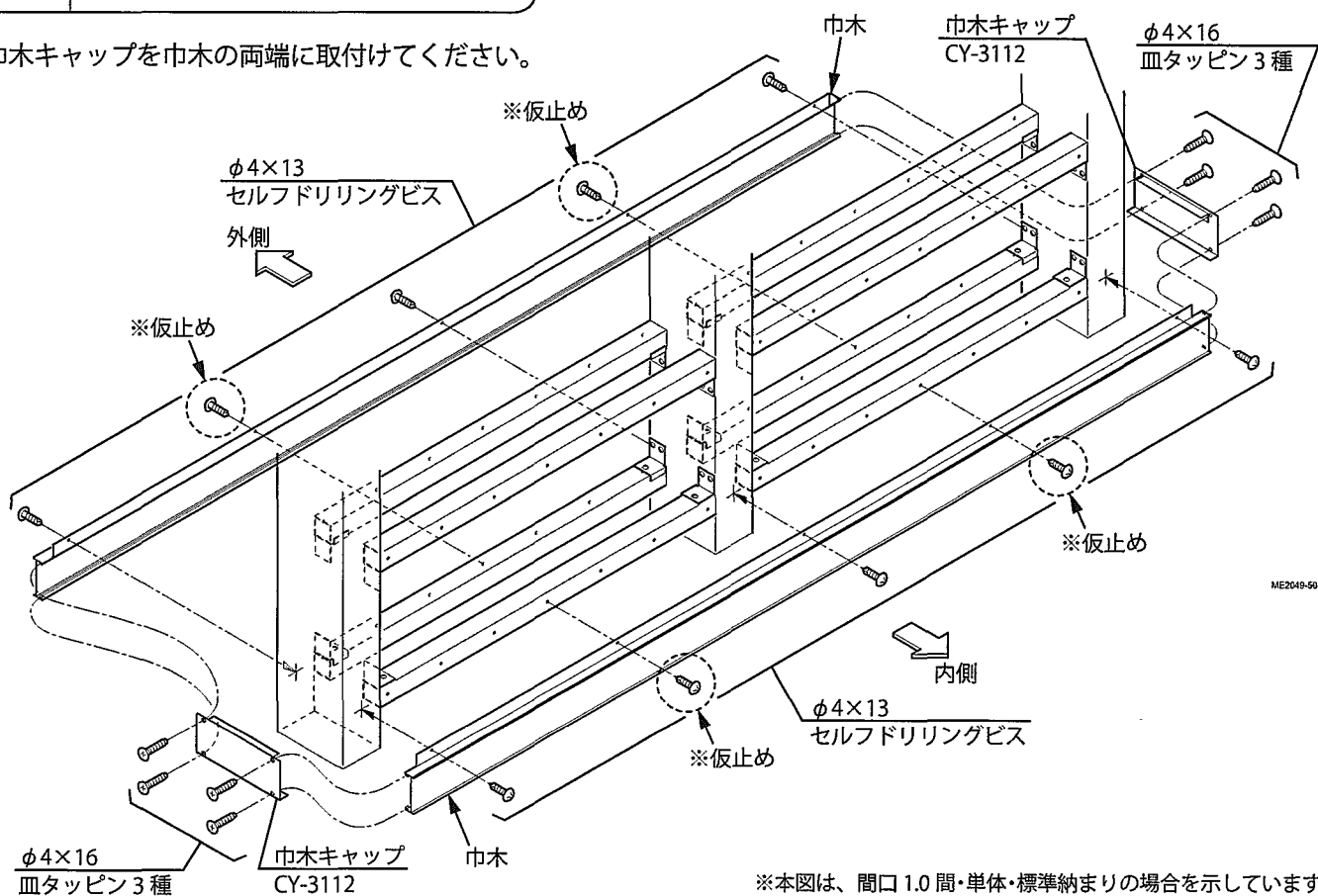


- ③巾木を柱下部に取付けてください。



巾木を取付けるビスは仮止めしてください。
※後工程「5. スパンドレルの取付け」で一度
取外します。

- ②巾木キャップを巾木の両端に取付けてください。



※本図は、間口 1.0 間・単体・標準納まりの場合を示しています。

5

スパンドレルの取付け



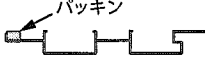
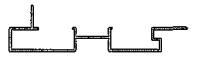
- スパンドレルの取付けは、間口方向→側面の順に行ってください。
 - 間口方向の取付けは向かって左端から取付けてください。
- ※外側・内側それぞれ左端から取付けてください。



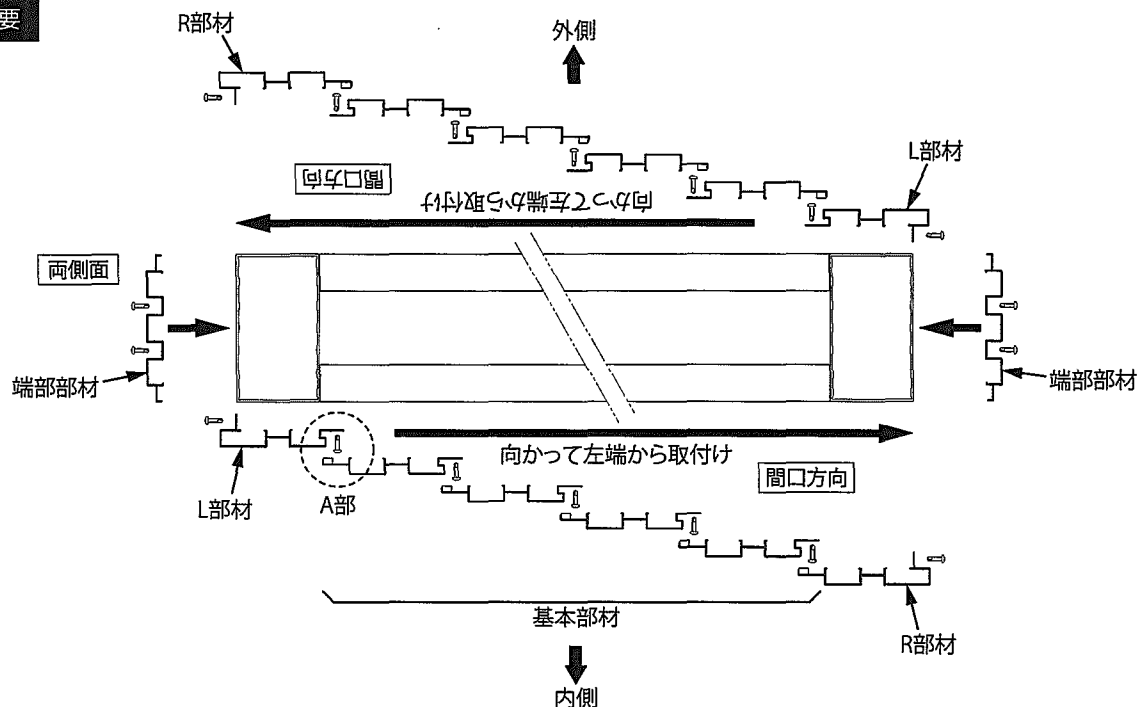
オプションの防水コンセント・LB型照明を取付ける場合は、付属の取付説明書 [ME-2058] を参照の上、同時に作業を行ってください。



スパンドレルには下記の種類があります。種類と取付位置をあらかじめ確認してください。

部材	種類	取付位置	部材	種類	取付位置
基本部材 	標準納まり	標準	L部材 	標準	間口方向
	スリット枠・窓枠納まり	標準 窓上 窓下			
端部部材 	標準	側面	R部材 	標準	間口方向

スパンドレルの取付概要

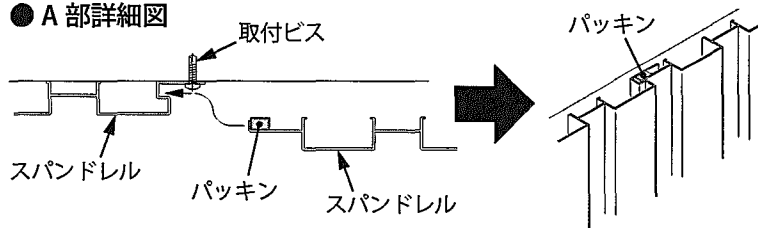


ME2049-610



先に取付けたスパンドレルの取付ビスが、パッキンの内側に入るように取付けてください。

● A 部詳細図



ME2049-602

5-1 標準納まりの場合



内側・外側の間口方向のスパンドレルを先に取付けてください。



取付けに必要な下孔加工は、現場合わせにて行ってください。

①スパンドレルL部材を、柱および胴縁に取付けてください。



間口方向・向かって左端から取付けてください。
※外側・内側それぞれ左端から取付けてください。

②スパンドレル基本部材を胴縁に取付けてください。



取付ビス
：φ4×16セルフドリリングビス

③スパンドレルR部材を、間口方向・向かって右端の柱に取付けてください。

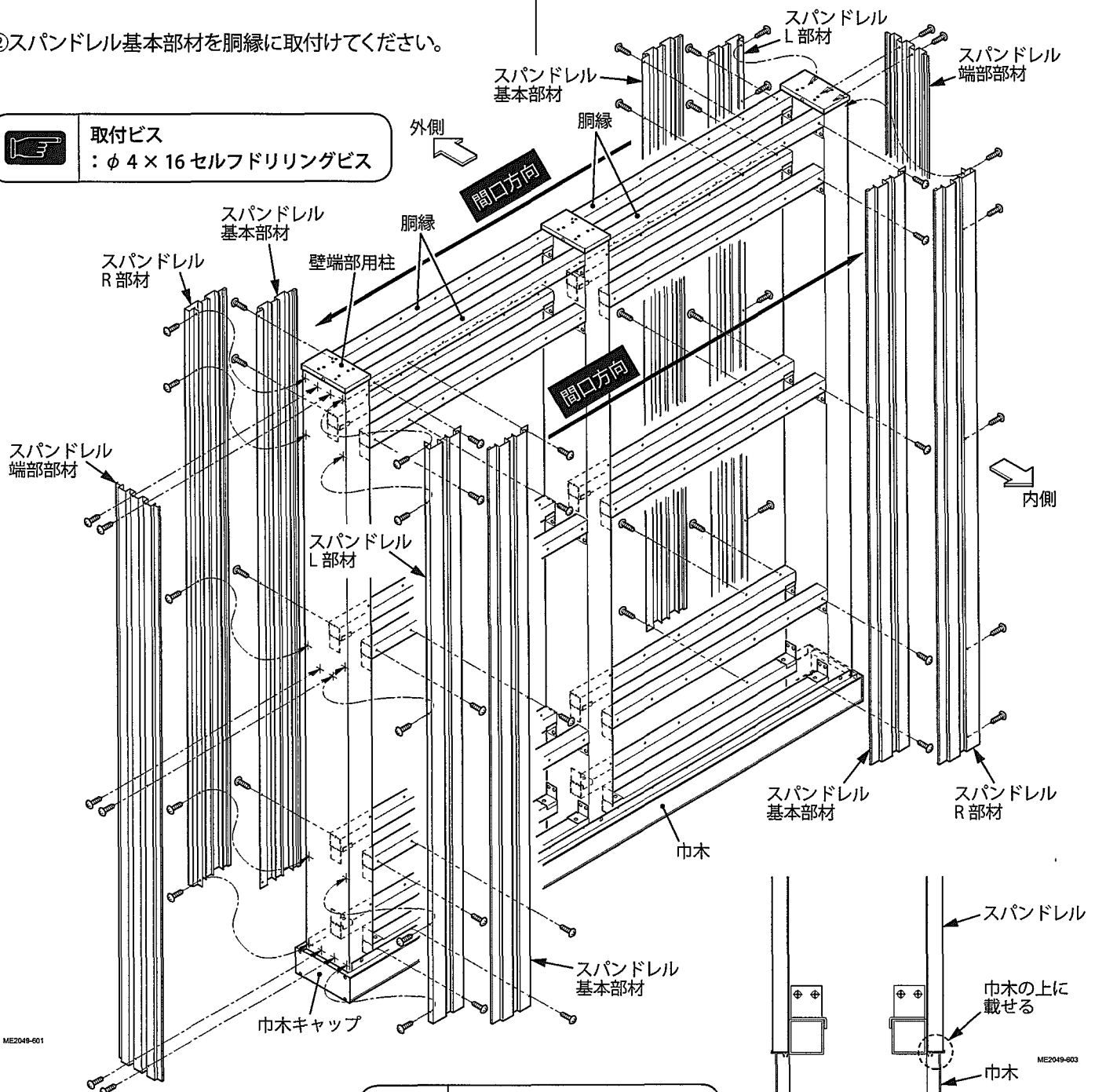


柱のガイドライン上にビス止めしてください。



間口方向のスパンドレルが、全て取付けられていることを確認してください。

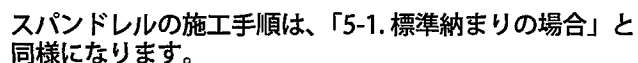
④スパンドレル端部部材を、壁端部用柱の側面に取付けてください。



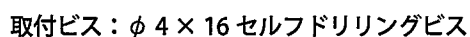
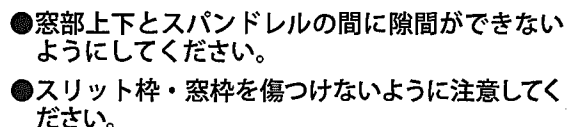
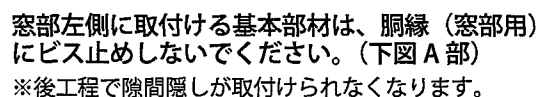
※本図は、間口 1.0 間・H20・単体・標準納まりの場合を示しています。



スパンドレルは、巾木の上に載せてください。



②各窓部用基本部材 2 列を取付けてください。



H	窓上	窓下
H20	248	350
H26	568	650





前ページの図を合わせて参照してください。

- ③スパンドレル窓側面隙間隠し B をスパンドレル窓側面隙間隠し A にはめ込んでください。
- ④スパンドレル窓側面隙間隠しを、窓枠左側に取付けてください。

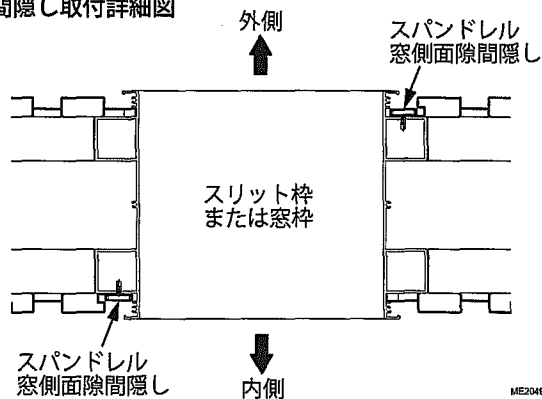


取付けに必要な下孔加工は、現場合わせに行ってください。

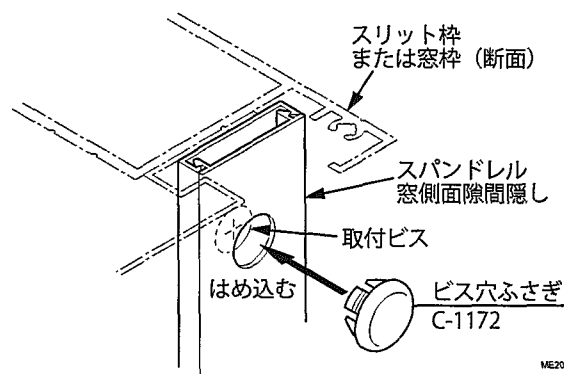
- ⑤ビス穴ふさぎを、スパンドレル窓側面隙間隠しに取付けてください。

- ⑥「5-1.」と同様の手順で、全てのスパンドレルを取付けてください。

●隙間隠し取付詳細図



ME2049-605



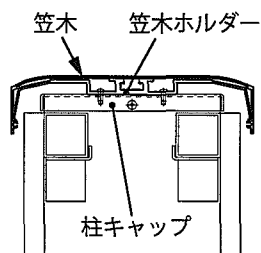
ME2049-606

6

笠木の取付け

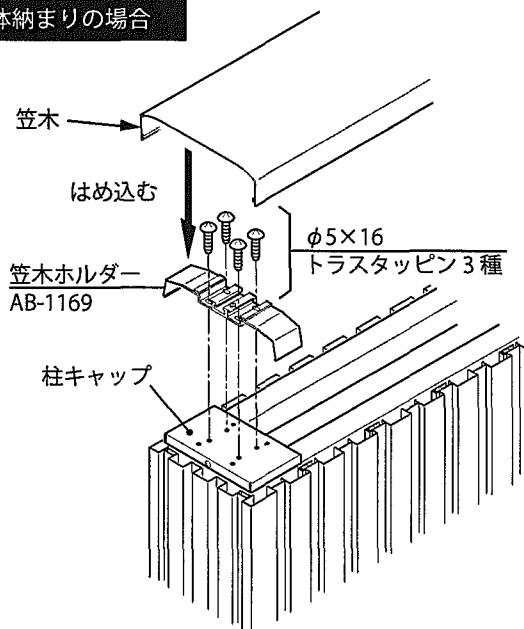
- ①笠木ホルダーを柱に取付けてください。
- ②笠木を笠木ホルダーに取付けてください。

●笠木取付詳細図



ME2048-702

単体納まりの場合



ME2048-701

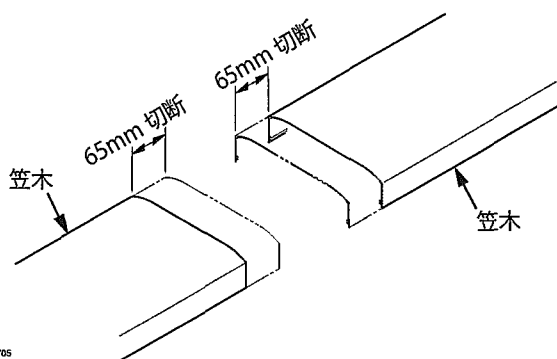


- 連棟納まりの場合は、笠木の連結部をそれぞれ切断してください。
- 笠木連結カバーで笠木を連結させ、笠木ホルダー連結用に取り付けてください。

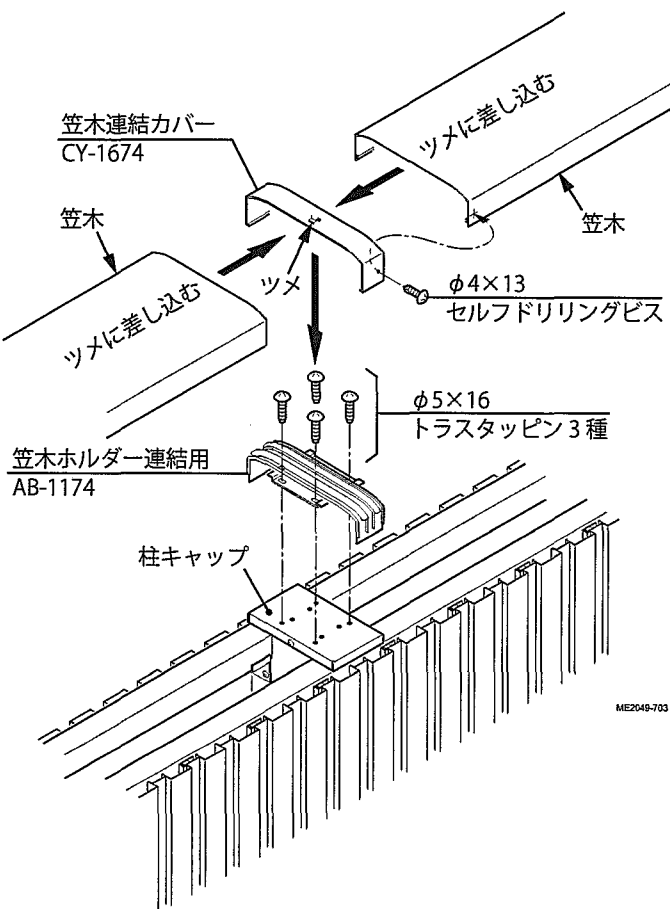
連棟納まりの場合



切断寸法：65mm



ME2048-705



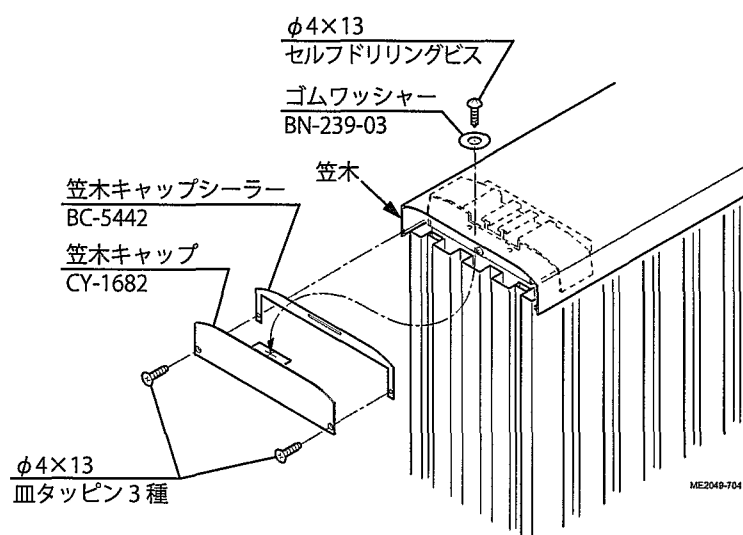
ME2048-703

③笠木キャップシーラーを笠木の両端に貼付けてください。

④笠木キャップを笠木の両端に取付けてください。



笠木キャップと笠木の間隙ができる場合は、セルフドリリングビスとゴムワッシャーを取付けてください。



施工完了時の注意事項

- ビス・ボルト類が確実に締め付けられているか確認してください。
- 雨漏りなどがないか確認し、必要に応じて防水処理を追加してください。
- 使用上危険な箇所等がないか点検してください。

■施工工事店様、販売店様へのお願い

- 「取扱説明書」に基づき（同梱されているもののみ）商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

施 工 完 了 日	年 月 日
施 工 工 事 店	TEL () -
販 売 店	TEL () -



新日軽株式会社

この商品についてのご質問やご相談は右記の窓口にお問い合せください。

お客様相談室



0120-37-2534

新日軽インターネットホームページ <http://www.shinnikkei.co.jp>